

# 障害支援区分認定調査員研修

## 資料 1 - 別添

別添 1 対象疾病（難病等）の見直しについて

別添 2 障害支援区分の認定について

別添 3 障害者総合支援法の施行状況

別添 4 動画配信のお知らせ

別添 1 対象疾病（難病等）の見直しについて

障害保健福祉関係主管課長会議資料

一部抜粋

平成29年 3 月 8 日

厚生労働省

社会・援護局障害保健福祉部企画課 / 企画課監査指導室

## 7 障害者総合支援法の対象疾病（難病等）の見直しについて

### （１）対象疾病の拡大について

平成 25 年度施行の障害者総合支援法の障害者の範囲に難病患者等を追加し、障害者手帳が取得できない場合でも対象疾病に該当すれば必要と認められる障害福祉サービス等を受給できることとなった。

障害者総合支援法の対象疾病（難病等）については、難病の患者に対する医療等に関する法律および児童福祉法の一部改正法（平成 27 年 1 月 1 日施行）が成立したことに伴う指定難病の検討等を踏まえ、障害者総合支援法対象疾病検討会において、疾病の要件や対象疾病の検討を行い、平成 27 年 1 月 1 日より第 1 次疾病として 130 疾病から 151 疾病に拡大し、平成 27 年 7 月 1 日より第 2 次対象疾病として 332 疾病に拡大した。

その後の指定難病の検討状況等を踏まえ、本年 2 月 13 日に開催した第 5 回障害者総合支援法対象疾病検討会において、本年 4 月施行となる第 3 次拡大分の対象疾病の検討を行い、332 疾病から 358 疾病に拡大する方針が取りまとめられた（資料 1）。今後、関係告示を改正し、各都道府県等に通知を発出する予定である。

### （２）対象疾病の周知について

障害福祉サービス等の対象となる難病患者が必要なサービスの利用に向けて申請を行っていただくためには、難病患者ご本人に対して、身近な医療機関や相談機関に従事する医師や相談員等より、受診や相談の機会を通じて、対象となる疾病や制度について周知いただくことが重要となる。

そのため、特定医療費の支給認定を行う都道府県や難病患者等の相談に応じる難病相談支援センター等において、それぞれの業務を通じて難病患者本人に対して必要な情報提供を行う等の取組について、医療担当部局と連携を図られるようお願いする。

併せて、対象となる難病患者のみならず地域住民に対して幅広く周知することも有効であるため、自治体の広報誌やホームページなどを活用した周知の取組についてもお願いする。

加えて、障害者手帳に該当する状態であれば手帳制度についても説明するなど、難病等の特性を踏まえたきめ細かい対応をお願いしたい。

（参考）「障害者総合支援法の対象疾病（難病等）」ホームページ

[http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi\\_kaigo/shougaishahukushi/hani/index.html](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/shougaishahukushi/hani/index.html)

○ 平成29年4月施行分として指定難病の検討対象とされた222疾病のうち、障害者総合支援法の対象となる疾病について検討。

○ 第3次対象疾病として、332疾病から358疾病に拡大する方針をとりまとめ。(別紙一覽参照)  
(+26疾病)

[新たに対象となった26疾病の内訳]

- ① 平成29年4月施行予定として新たに指定難病となった24疾病
- ② 障害者総合支援法独自の対象疾病として新たに2疾病

(障害者総合支援法独自の対象疾病の検討過程)

- i 指定難病の検討において、障害者総合支援法の対象疾病の要件以外である「発病の機構が明らかでない」「患者数が人口の0.1%程度に達しない」ことの要件を満たすことが明らかでない48疾病を検討対象。
- ii 障害者総合支援法の対象疾病の要件である3つの要件について、研究結果に基づき適否を検討。
  - ＜検討結果＞ ・ 3つの要件を満たし、障害者総合支援法独自の対象疾病とする2疾病
    - ・ 既に障害者総合支援法の対象となった10疾病
    - ・ 3つの要件を満たさない(検討のためのデータが明らかでない場合等を含む)36疾病

[その他]

① 平成25年4月より対象としていた疾病について

平成25年4月より対象としていた疾病(130疾病)であって、これまで障害者総合支援法の対象疾病の要件について検討を行うためのデータが明らかでない46疾病については、引き続き、障害者総合支援法の対象疾病とする取扱い。

② 名称を変更する疾病について

- ・ <旧>原発性胆汁性肝硬変 ⇒ <新>原発性胆汁性胆管炎
- ・ <旧>自己免疫性出血病ⅩⅢ ⇒ <新>自己免疫性後天性凝固因子欠乏症 ※

※「後天性血友病A(自己免疫性第Ⅷ/Ⅷ因子欠乏症)」及び「自己免疫性von Willebrand病」を含めるため、疾病の名称を変更するもの。

③ 指定難病の検討状況を踏まえ、今後、新たに研究結果がそろった疾病については、検討を行う予定。

# 「障害者総合支援法」の対象となる 疾病を358に拡大します

平成29年4月1日から「障害福祉サービス等<sup>1</sup>」の対象となる疾病が、332から358へ拡大されます。

対象となる方は、障害者手帳<sup>2</sup>をお持ちでなくても、必要と認められた支援が受けられます。

- 1 障害福祉サービス・相談支援・補装具及び地域生活支援事業（障害児の場合は、障害児通所支援と障害児入所支援も含む）
- 2 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳

## 対象となる方

対象疾病に該当する方（次ページ参照）



## 手続き

対象疾病に罹患<sup>り</sup>していることがわかる証明書（診断書など）を持参し、お住まいの市区町村の担当窓口にてサービスの利用を申請してください。

障害支援区分の認定や支給決定などの手続き後、必要と認められたサービスを利用できます。

（訓練系・就労系サービス等は障害支援区分の認定を受ける必要はありません）

詳しい手続き方法については、お住まいの市区町村の担当窓口にお問い合わせください。

平成 2 9 年 4 月 1 日からの障害者総合支援法の対象疾病一覧（ 3 5 8 疾病）

- 新たに対象となる疾病（ 2 6 疾病）
- 表記が変更された疾病（ 2 疾病）
- 障害者総合支援法独自の対象疾病（ 2 9 疾病）

番号	疾病名	番号	疾病名	番号	疾病名
1	アイカルディ症候群	64	完全大血管転位症	127	コフィン・ローリー症候群
2	アイザックス症候群	65	眼皮膚白皮症	128	混合性結合組織病
3	I g A腎症	66	偽性副甲状腺機能低下症	129	鰓耳腎症候群
4	I g G 4 関連疾患	67	ギャロウェイ・モフト症候群	130	再生不良性貧血
5	亜急性硬化性全脳炎	68	急性壊死性脳症	131	サイトメガロウイルス角膜炎
6	アジソン病	69	急性網膜壊死	132	再発性多発軟骨炎
7	アッシャー症候群	70	球脊髄性筋萎縮症	133	左心低形成症候群
8	アトピー性脊髄炎	71	急速進行性糸球体腎炎	134	サルコイドーシス
9	アペール症候群	72	強直性脊椎炎	135	三尖弁閉鎖症
10	アミロイドーシス	73	強皮症	136	三頭筋素欠損症
11	アラジール症候群	74	巨細胞性動脈炎	137	CFC症候群
12	有馬症候群	75	巨大静脈奇形（頸部口腔咽頭びまん性病変）	138	シェーグレン症候群
13	アルポート症候群	76	巨大動静脈奇形（頸部顔面又は四肢病変）	139	色素性乾皮症
14	アレキサンダー病	77	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	140	自己貪食空腔性ミオパチー
15	アンジェルマン症候群	78	巨大リンパ管奇形（頸部顔面病変）	141	自己免疫性肝炎
16	アントレー・ピクスラー症候群	79	筋萎縮性側索硬化症	142	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症
17	イソ吉草酸血症	80	筋型糖原病	143	自己免疫性溶血性貧血
18	一次性ネフローゼ症候群	81	筋ジストロフィー	144	四肢形成不全
19	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	82	クッシング病	145	シトステロール血症
20	1 p 36欠失症候群	83	クリオピリン関連周期熱症候群	146	シトリン欠損症
21	遺伝性自己炎症疾患	84	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	147	紫斑病性腎炎
22	遺伝性ジストニア	85	クルーゾン症候群	148	脂肪萎縮症
23	遺伝性周期性四肢麻痺	86	グルコーストランスポーター 1 欠損症	149	若年性肺気腫
24	遺伝性膵炎	87	グルタル酸血症1型	150	シャルコー・マリー・トゥース病
25	遺伝性鉄芽球性貧血	88	グルタル酸血症2型	151	重症筋無力症
26	VATER症候群	89	クロウ・深瀬症候群	152	修正大血管転位症
27	ウィーバー症候群	90	クローン病	153	シュワルツ・ヤンベル症候群
28	ウィリアムズ症候群	91	クロンカイト・カナダ症候群	154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症
29	ウィルソン病	92	痙攣重積型（二相性）急性脳症	155	神経細胞移動異常症
30	ウエスト症候群	93	結節性硬化症	156	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症
31	ウェルナー症候群	94	結節性多発動脈炎	157	神経線維腫症
32	ウォルフラム症候群	95	血栓性血小板減少性紫斑病	158	神経フェリチン症
33	ウルリッヒ病	96	限局性皮質異形成	159	神経有棘赤血球症
34	HTLV - 1 関連脊髄症	97	原発性局所多汗症	160	進行性核上性麻痺
35	A T R - X 症候群	98	原発性硬化性胆管炎	161	進行性骨化性線維異形成症
36	A D H 分泌異常症	99	原発性高脂血症	162	進行性多巣性白質脳症
37	エーラス・ダンロス症候群	100	原発性側索硬化症	163	進行性白質脳症
38	エプスタイン症候群	101	原発性胆汁性胆管炎	164	進行性ミオクローヌスてんかん
39	エプスタイン病	102	原発性免疫不全症候群	165	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症
40	エマヌエル症候群	103	顕微鏡の大腸炎	166	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症
41	遠位型ミオパチー	104	顕微鏡的多発血管炎	167	スタージ・ウェーバー症候群
42	円錐角膜	105	高 I g D 症候群	168	スティーヴンス・ジョンソン症候群
43	黄色靱帯骨化症	106	好酸球性消化管疾患	169	スミス・マギニス症候群
44	黄斑ジストロフィー	107	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	170	スモン
45	大田原症候群	108	好酸球性副鼻腔炎	171	脆弱X症候群
46	オクシタル・ホーン症候群	109	抗糸球体基底膜腎炎	172	脆弱X症候群関連疾患
47	オスラー病	110	後縦靱帯骨化症	173	正常圧水頭症
48	カーニー複合	111	甲状腺ホルモン不応症	174	成人スチル病
49	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	112	拘束型心筋症	175	成長ホルモン分泌亢進症
50	潰瘍性大腸炎	113	高チロシン血症1型	176	脊髄空洞症
51	下垂体前葉機能低下症	114	高チロシン血症2型	177	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)
52	家族性地中海熱	115	高チロシン血症3型	178	脊髄髄膜瘤
53	家族性良性慢性天疱瘡	116	後天性赤芽球癆	179	脊髄性筋萎縮症
54	カナバン病	117	広範脊柱管狭窄症	180	セピアブテリン還元酵素（SR）欠損症
55	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	118	抗リン脂質抗体症候群	181	前眼部形成異常
56	歌舞伎症候群	119	コケイン症候群	182	全身型若年性特発性関節炎
57	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	120	コステロ症候群	183	全身性エリテマトーデス
58	カルニチン回路異常症	121	骨形成不全症	184	先天異常症候群
59	加齢黄斑変性	122	骨髄異形成症候群	185	先天性横隔膜ヘルニア
60	肝型糖原病	123	骨髄線維症	186	先天性核上性球麻痺
61	間質性膀胱炎（ハンナ型）	124	ゴナドトロピン分泌亢進症	187	先天性気管狭窄症
62	環状20番染色体症候群	125	5 p 欠失症候群	188	先天性魚鱗癬
63	関節リウマチ	126	コフィン・シリス症候群	189	先天性筋無力症候群

平成 2 9 年 4 月 1 日からの障害者総合支援法の対象疾病一覧（ 3 5 8 疾病）

- 新たに対象となる疾病（ 2 6 疾病）
- 表記が変更された疾病（ 2 疾病）
- 障害者総合支援法独自の対象疾病（ 2 9 疾病）

番号	疾病名	番号	疾病名	番号	疾病名
190	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール（GPI）欠損症	249	那須・ハコラ病	308	ペルーシド角膜辺縁変性症
191	先天性三尖弁狭窄症	250	軟骨無形成症	309	ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）
192	先天性腎性尿崩症	251	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	310	片側巨脳症
193	先天性赤血球形成異常性貧血	252	22q11.2欠失症候群	311	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群
194	先天性僧帽弁狭窄症	253	乳幼児肝巨大血管腫	312	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症
195	先天性大脳白質形成不全症	254	尿素サイクル異常症	313	発作性夜間ヘモグロビン尿症
196	先天性肺静脈狭窄症	255	ヌーナン症候群	314	ポルフィリン症
197	先天性風疹症候群	256	ネイルパテラ症候群（爪膝蓋骨症候群）/LMX1B関連腎症	315	マリネスコ・シェーグレン症候群
198	先天性副腎低形成症	257	脳髄黄色腫症	316	マルファン症候群
199	先天性副腎皮質酵素欠損症	258	脳表ヘモジデリン沈着症	317	慢性炎症性脱髄性多発神経炎 / 多巣性運動ニューロパチー
200	先天性ミオパチー	259	膿疱性乾癬	318	慢性血栓塞栓性肺高血圧症
201	先天性無痛無汗症	260	嚢胞性線維症	319	慢性再発性多発性骨髄炎
202	先天性葉酸吸収不全	261	パーキンソン病	320	慢性膵炎
203	前頭側頭葉変性症	262	バージャー病	321	慢性特発性偽性腸閉塞症
204	早期ミオクロニー脳症	263	肺静脈閉塞症 / 肺毛細血管腫症	322	ミオクロニー欠神てんかん
205	総動脈幹遺残症	264	肺動脈性肺高血圧症	323	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん
206	総排泄腔遺残	265	肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）	324	ミトコンドリア病
207	総排泄腔外反症	266	肺胞低換気症候群	325	無虹彩症
208	ソトス症候群	267	バッド・キアリ症候群	326	無脾症候群
209	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	268	ハンチントン病	327	無リボタンバク血症
210	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	269	汎発性特発性骨増殖症	328	メーブルシロップ尿症
211	大脳皮質基底核変性症	270	P C D H19関連症候群	329	メチルグルタコン酸尿症
212	大理石骨病	271	非ケトーシス型高グリシン血症	330	メチルマロン酸血症
213	ダウン症候群	272	肥厚性皮膚骨膜炎	331	メビウス症候群
214	高安動脈炎	273	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	332	メンケス病
215	多系統萎縮症	274	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	333	網膜色素変性症
216	タナトフォリック骨異形成症	275	肥大型心筋症	334	もやもや病
217	多発血管炎性肉芽腫症	276	左肺動脈右肺動脈起始症	335	モワット・ウイルソン症候群
218	多発性硬化症 / 視神経脊髄炎	277	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	336	薬剤性過敏症候群
219	多発性軟骨性外骨腫症	278	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	337	ヤング・シンプソン症候群
220	多発性嚢胞腎	279	ピッカースタッフ脳幹脳炎	338	優性遺伝形式をとる遺伝性難聴
221	多脾症候群	280	非典型溶血性尿毒症症候群	339	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん
222	タンジール病	281	非特異性多発性小腸潰瘍症	340	4p欠失症候群
223	単心室症	282	皮膚筋炎 / 多発性筋炎	341	ライソゾーム病
224	弾性線維性仮性黄色腫	283	びまん性汎細気管支炎	342	ラスムッセン脳炎
225	短腸症候群	284	肥満低換気症候群	343	ランゲルハンス細胞組織球症
226	胆道閉鎖症	285	表皮水疱症	344	ランドウ・クレフナー症候群
227	遅発性内リンパ水腫	286	ヒルシュスブルング病（全結腸型又は小腸型）	345	リジン尿性蛋白不耐症
228	チャージ症候群	287	ファイファー症候群	346	両側性小耳症・外耳道閉鎖症
229	中隔視神経形成異常症 / ドモルシア症候群	288	ファロー四徴症	347	両大血管右室起始症
230	中毒性表皮壊死症	289	ファンconi貧血	348	リンパ管腫症 / ゴーハム病
231	腸管神経節細胞僅少症	290	封入体筋炎	349	リンパ脈管筋腫症
232	TSH分泌亢進症	291	フェニルケトン尿症	350	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）
233	TNF受容体関連周期性症候群	292	複合カルボキシラーゼ欠損症	351	ルビンシュタイン・ティビ症候群
234	低ホスファターゼ症	293	副甲状腺機能低下症	352	レーベル遺伝性視神経症
235	天疱瘡	294	副腎白質ジストロフィー	353	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症
236	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	295	副腎皮質刺激ホルモン不応症	354	劣性遺伝形式をとる遺伝性難聴
237	特発性拡張型心筋症	296	ブラウ症候群	355	レット症候群
238	特発性間質性肺炎	297	ブラダ・ウィリ症候群	356	レノックス・ガストー症候群
239	特発性基底核石灰化症	298	プリオン病	357	ロスムンド・トムソン症候群
240	特発性血小板減少性紫斑病	299	プロピオン酸血症	358	肋骨異常を伴う先天性側弯症
241	特発性血栓症（遺伝性血栓性素因によるものに限る。）	300	PRL分泌亢進症（高プロラクチン血症）		
242	特発性後天性全身性無汗症	301	閉塞性細気管支炎		
243	特発性大腿骨頭壊死症	302	-ケトチオラーゼ欠損症		
244	特発性門脈圧亢進症	303	ベーチェット病		
245	特発性両側性感音難聴	304	ベスレムミオパチー		
246	突発性難聴	305	ヘパリン起因性血小板減少症		
247	ドラベ症候群	306	ヘモクロマトーシス		
248	中條・西村症候群	307	ペリー症候群		

## 対象外となった疾病について

平成27年 1 月以降に対象外になった疾病

疾病名
劇症肝炎
重症急性膵炎

平成27年7月以降に対象外になった疾病

疾病名
肝外門脈閉塞症
肝内結石症
偽性低アルドステロン症
ギラン・バレー症候群
グルココルチコイド抵抗症
原発性アルドステロン症
硬化性萎縮性苔癬
好酸球性筋膜炎
視神経症
神経性過食症
神経性食欲不振症
先天性QT延長症候群
TSH受容体異常症
特発性血栓症
フィッシャー症候群
メニエール病

これらの疾病については、障害者総合支援法の対象外となりましたが、すでに障害福祉サービス等 の支給決定等を受けたことがある方は引き続き利用可能です。

平成 2 7 年 1 月 1 日以降は対象外となりますが、平成 2 6 年 1 2 月 3 1 日までに障害福祉サービス等 の支給決定等を受けたことがある方は引き続き利用可能です。

平成 2 7 年 7 月 1 日以降は対象外となりますが、平成 2 7 年 6 月 3 0 日までに障害福祉サービス等 の支給決定等を受けたことがある方は引き続き利用可能です。

障害福祉サービス・相談支援・補装具及び地域生活支援事業  
(障害児の場合は、障害児通所支援と障害児入所支援も含む)



別添 2 障害支援区分の認定について

障害保健福祉関係主管課長会議資料

一部抜粋

平成29年 3 月 8 日

厚生労働省

社会・援護局障害保健福祉部 精神障害保健課 外

## 5 障害支援区分の認定について

### (1) 障害支援区分の適切な認定の推進について

障害支援区分については、社会保障審議会障害者部会等において審査判定実績に地域差が見られる等の指摘があったことを受け、平成27年度に制度の運用における課題を把握するための実態調査を行い、

- ①制度の趣旨や運用を周知徹底し、市町村審査会による適正な審査を担保すること
  - ②都道府県が実施する研修の充実と参加促進を図り、認定調査員・審査会委員・主治医の質的担保を図ること
  - ③上位区分への構成割合のシフト等、障害支援区分の審査判定の傾向について引き続き分析を行うこと
- が今後の課題として把握された。

これらの結果を受け、国としても、市町村の実際の認定状況を調査する事業や、市町村審査会を訪問し実態を把握する事業に平成28年度より取り組んでおり、平成29年度においても引き続き実施する予定である。

平成28年度事業の結果については今後とりまとめの上、情報提供する予定だが、平成29年度事業の実施について引き続きご理解をお願いしたい。

なお、平成28年度事業において把握された、障害支援区分の適切な認定のための自治体独自の取組について参考資料に添付しているので、管内市区町村へ情報提供されたい。

また、障害支援区分の適切な運営のためには、制度の趣旨や障害への理解を深めた上で、法令等の規定に従って認定調査及び審査判定を行うことが重要である。

管内市区町村に対し、法令の規定や制度の趣旨・運用についてあらためて周知し、認定事務を遺漏なく実施できる体制の整備を徹底いただくとともに、都道府県研修会への積極的な参加を呼びかけ、認定調査員及び市町村審査会委員の理解促進に努めるようお願いしたい。

### (2) 難病患者等に対する認定マニュアルの活用について

「難病患者等に対する認定マニュアル」は、全国の市町村において難病等に配慮した障害支援区分の認定調査及び市町村審査会における審査判定が円滑に行われるよう、「難病の基本的な情報」、「難病の特徴」、「認定調査の留意点」等を整理し、実際に認定業務に携わる者を対象に作成したものである。

障害者総合支援法の対象となる難病等の範囲については、現在見直しを行っており、平成29年4月施行予定としている。施行後は速やかに本マニュアルを改訂する予定であるので、各都道府県におかれては、管内市町村、関係機関等へ周知いただくとともに、本マニュアルを活用した研修会を開催するなど、障害支援区分認定の適切な実施に向けた取組について御協力をお願い

いしたい。

### **(3) 障害支援区分認定事務費の一般財源化**

市町村における障害支援区分の認定事務に係る経費については、平成27年度まで地域生活支援事業費補助金のメニューとして補助してきたところであるが、

- ・すべての市町村で認定事務が行われ、すでに市町村の事務として同化定着していること、
- ・介護の認定事務に係る経費については、既に一般財源化されていることから、当該経費について平成28年度から一般財源化を行っている。

当該経費に要する所要額については、地方交付税措置を講じているので、管内市区町村へ周知の上、引き続き、円滑な認定事務の実施をお願いする。

# 障害支援区分の審査判定実績（平成27年10月～平成28年9月※速報値）

## 1. 全体（身体障害・知的障害・精神障害・難病）

一次判定	二次判定	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計件数	上位区分		下位区分	
										変更件数	変更率	変更件数	変更率
	非該当	53	23	1	0	0	0	0	77	24	31.2%	-	-
	区分1	9	5,932	1,006	74	4	0	0	7,025	1,084	15.4%	9	0.1%
	区分2	7	190	45,445	5,970	301	4	2	51,919	6,277	12.1%	197	0.4%
	区分3	1	13	422	46,613	4,542	154	6	51,751	4,702	9.1%	436	0.8%
	区分4	1	2	19	519	41,155	4,382	156	46,234	4,538	9.8%	541	1.2%
	区分5	0	0	1	20	428	32,588	4,764	37,801	4,764	12.6%	449	1.2%
	区分6	0	0	0	11	32	399	54,540	54,982	-	-	442	0.8%
	合計件数	71	6,160	46,894	53,207	46,462	37,527	59,468	249,789	21,389	8.6%	2,074	0.8%
	割合	0.0%	2.5%	18.8%	21.3%	18.6%	15.0%	23.8%	100.0%				

（参考）二次判定結果の実績

	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計件数	割合	上位区分		下位区分	
										変更件数	変更率	変更件数	変更率
支援区分	件数 H26.10～H27.9	62	6,078	44,929	51,651	45,554	63,658	249,467	-	23,361	9.4%	2,066	0.8%
	割合	0.0%	2.4%	18.0%	20.7%	18.3%	25.5%	-	100.0%				
支援区分	件数 H26.4～H26.9	18	1,896	14,287	15,884	13,973	16,908	74,474	-	7,839	10.5%	743	1.0%
	割合	0.0%	2.5%	19.2%	21.3%	18.8%	22.7%	-	100.0%				
程度区分	件数 H25.10～H26.6	155	9,034	27,194	27,605	20,435	19,199	129,372	-	44,638	34.5%	448	0.3%
	割合	0.1%	7.0%	21.0%	21.3%	15.8%	14.8%	-	100.0%				
程度区分	件数 H24.10～H25.9	215	15,905	48,899	50,781	36,986	48,357	233,619	-	81,460	34.9%	773	0.3%
	割合	0.1%	6.8%	20.9%	21.7%	15.8%	20.7%	-	100.0%				

※データは現在精査のため今後修正があり得る。

## 2. 身体障害

一次判定	二次判定	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計件数	上位区分		下位区分	
										変更件数	変更率	変更件数	変更率
	非該当	26	10	1	0	0	0	0	37	11	29.7%	-	-
	区分1	2	1,868	308	20	0	0	0	2,198	328	14.9%	2	0.1%
	区分2	1	48	9,093	929	39	0	0	10,110	968	9.6%	49	0.5%
	区分3	0	8	170	16,246	1,357	54	2	17,837	1,413	7.9%	178	1.0%
	区分4	0	2	10	176	11,671	953	28	12,840	981	7.6%	188	1.5%
	区分5	0	0	0	8	154	12,979	1,353	14,494	1,353	9.3%	162	1.1%
	区分6	0	0	0	5	13	187	36,617	36,822	-	-	205	0.6%
	合計件数	29	1,936	9,582	17,384	13,234	14,173	38,000	94,338	5,054	5.4%	784	0.8%
	割合	0.0%	2.1%	10.2%	18.4%	14.0%	15.0%	40.3%	100.0%				

(参考) 二次判定結果の実績

	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計件数	割合	上位区分		下位区分	
										変更件数	変更率	変更件数	変更率
支援 区分	H26.10 ~H27.9	38	2,012	9,918	17,479	12,871	42,269	98,580	-	5,624	5.7%	826	0.8%
	割合	0.0%	2.0%	10.1%	17.7%	13.1%	42.9%	-	100.0%				
支援 区分	H26.4 ~H26.9	11	673	3,444	5,530	3,925	9,642	27,419	-	1,732	6.3%	324	1.2%
	割合	0.0%	2.5%	12.6%	20.2%	14.3%	35.2%	-	100.0%				
程度 区分	H25.10 ~H26.6	65	2,242	7,467	8,446	6,166	14,954	46,845	-	8,673	18.5%	263	0.6%
	割合	0.1%	4.8%	15.9%	18.0%	13.2%	31.9%	-	100.0%				

## 3. 知的障害

一次判定	二次判定	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計件数	上位区分		下位区分	
										変更件数	変更率	変更件数	変更率
	非該当	7	5	0	0	0	0	0	12	5	41.7%	-	-
	区分1	1	2,144	292	11	0	0	0	2,448	303	12.4%	1	0.0%
	区分2	2	62	15,120	1,826	92	1	1	17,104	1,920	11.2%	64	0.4%
	区分3	1	4	174	21,118	2,407	76	5	23,785	2,488	10.5%	179	0.8%
	区分4	0	0	4	310	28,551	3,607	132	32,604	3,739	11.5%	314	1.0%
	区分5	0	0	1	12	304	23,470	4,116	27,903	4,116	14.8%	317	1.1%
	区分6	0	0	0	4	18	279	34,934	35,235	-	-	301	0.9%
	合計件数	11	2,215	15,591	23,281	31,372	27,433	39,188	139,091	12,571	9.0%	1,176	0.8%
	割合	0.0%	1.6%	11.2%	16.7%	22.6%	19.7%	28.2%	100.0%				

(参考) 二次判定結果の実績

	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計件数	割合	上位区分		下位区分	
										変更件数	変更率	変更件数	変更率
支援 区分	H26.10 ~H27.9	6	2,132	14,830	22,350	31,003	27,537	42,327	140,185	-	-	1,109	0.8%
	割合	0.0%	1.5%	10.6%	15.9%	22.1%	19.6%	30.2%	-	100.0%			
支援 区分	H26.4 ~H26.9	1	525	4,054	6,099	9,035	8,268	10,959	38,941	-	-	389	1.0%
	割合	0.0%	1.3%	10.4%	15.7%	23.2%	21.2%	28.1%	-	100.0%			
程度 区分	H25.10 ~H26.6	25	2,942	9,809	14,201	14,472	13,991	16,964	72,404	-	-	185	0.3%
	割合	0.0%	4.1%	13.5%	19.6%	20.0%	19.3%	23.4%	-	100.0%			

## 4. 精神障害

一次判定	二次判定	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計件数	上位区分		下位区分	
										変更件数	変更率	変更件数	変更率
	非該当	18	9	0	0	0	0	0	27	9	33.3%	-	-
	区分1	6	2,112	443	46	4	0	0	2,611	493	18.9%	6	0.2%
	区分2	4	83	24,037	3,729	199	3	1	28,056	3,932	14.0%	87	0.3%
	区分3	0	1	112	13,518	1,401	42	2	15,076	1,445	9.6%	113	0.7%
	区分4	1	0	6	84	6,291	511	18	6,911	529	7.7%	91	1.3%
	区分5	0	0	0	1	60	1,896	154	2,111	154	7.3%	61	2.9%
	区分6	0	0	0	4	4	26	1,452	1,486	-	-	34	2.3%
	合計件数	29	2,205	24,598	17,382	7,959	2,478	1,627	56,278	6,562	11.7%	392	0.7%
	割合	0.1%	3.9%	43.7%	30.9%	14.1%	4.4%	2.9%	100.0%				

(参考) 二次判定結果の実績

	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計件数	割合	上位区分		下位区分	
										変更件数	変更率	変更件数	変更率
支援 区分	件数 割合	23 0.0%	2,179 4.1%	22,752 43.2%	16,305 31.0%	7,355 14.0%	1,669 3.2%	52,658	-	7,058	13.4%	338	0.6%
支援 区分	件数 割合	5 0.0%	764 4.3%	7,663 42.7%	5,502 30.7%	2,664 14.9%	563 3.1%	17,927	-	2,634	14.7%	115	0.6%
程度 区分	件数 割合	71 0.3%	4,264 15.3%	11,682 41.8%	7,820 28.0%	2,477 8.9%	671 2.4%	27,933	-	11,456	41.0%	56	0.2%
									100.0%				

## 5. 難病

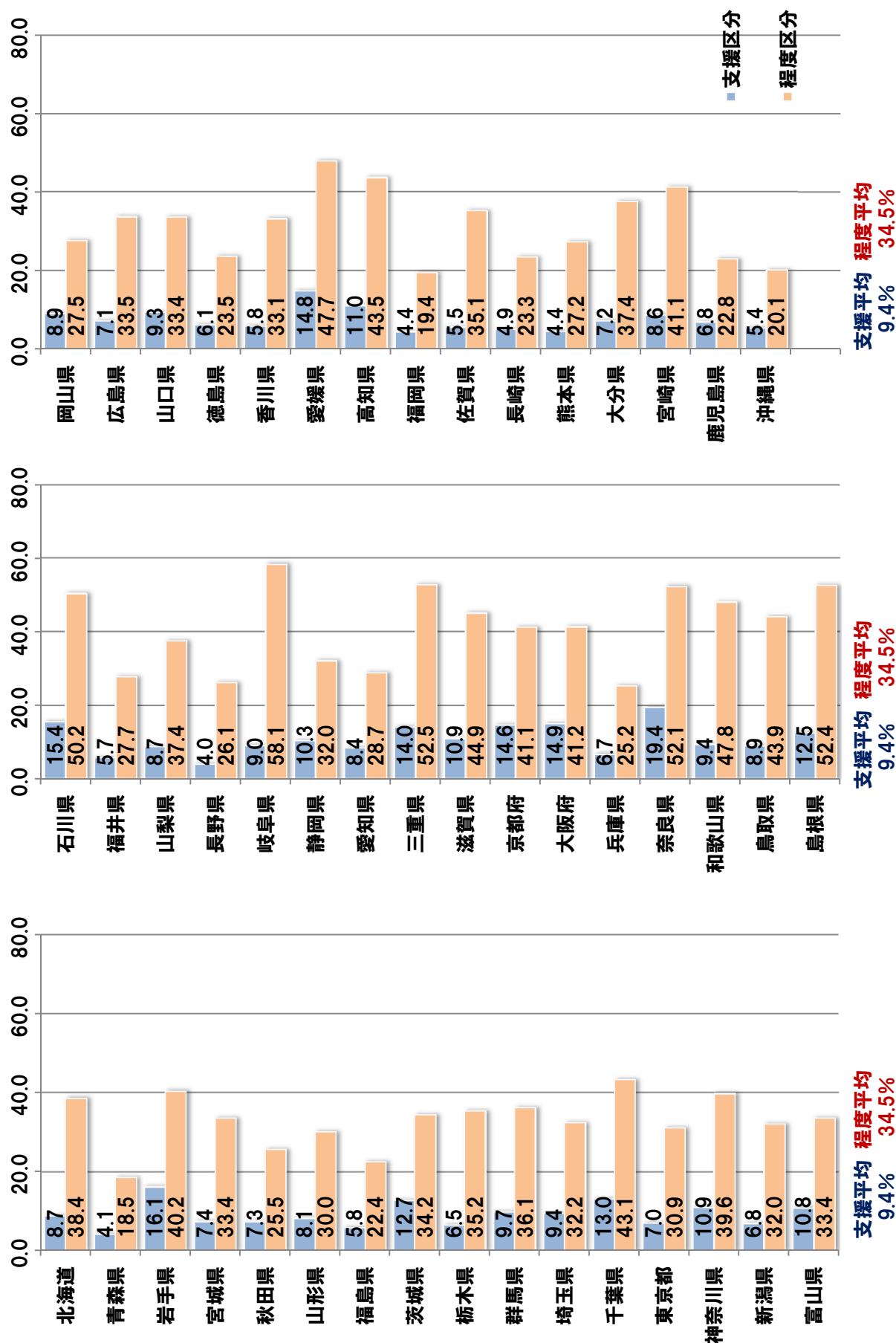
一次判定	二次判定	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計件数	上位区分		下位区分	
										変更件数	変更率	変更件数	変更率
	非該当	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0.0%	-	-
	区分1	0	97	20	0	0	0	0	117	20	17.1%	0	0.0%
	区分2	1	4	407	48	2	0	0	462	50	10.8%	5	1.1%
	区分3	0	0	8	646	62	4	1	721	67	9.3%	8	1.1%
	区分4	0	0	0	8	398	46	0	452	46	10.2%	8	1.8%
	区分5	0	0	0	0	3	333	38	374	38	10.2%	3	0.8%
	区分6	0	0	0	0	0	4	894	898	-	-	4	0.4%
	合計件数	3	101	435	702	465	387	933	3,026	221	7.3%	28	0.9%
	割合	0.1%	3.3%	14.4%	23.2%	15.4%	12.8%	30.8%	100.0%				

(参考) 二次判定結果の実績

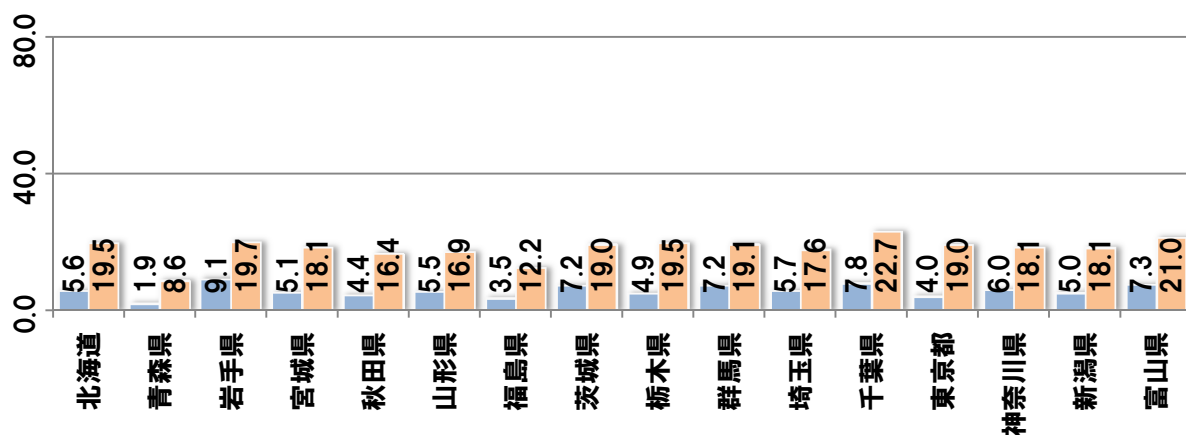
	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計件数	割合	上位区分		下位区分	
										変更件数	変更率	変更件数	変更率
支援 区分	件数 割合	0 0.0%	70 3.4%	320 15.6%	563 27.5%	317 15.5%	534 26.0%	2,050	-	171	8.3%	21	1.0%
支援 区分	件数 割合	1 0.1%	35 5.2%	114 17.1%	181 27.1%	105 15.7%	80 12.0%	667	-	53	7.9%	6	0.9%
程度 区分	件数 割合	2 0.6%	38 10.8%	90 25.6%	91 25.9%	41 11.7%	55 15.7%	351	-	70	19.9%	1	0.3%
									100.0%				

# 都道府県別 上位区分変更率（二次判定での引き上げ率）※速報値

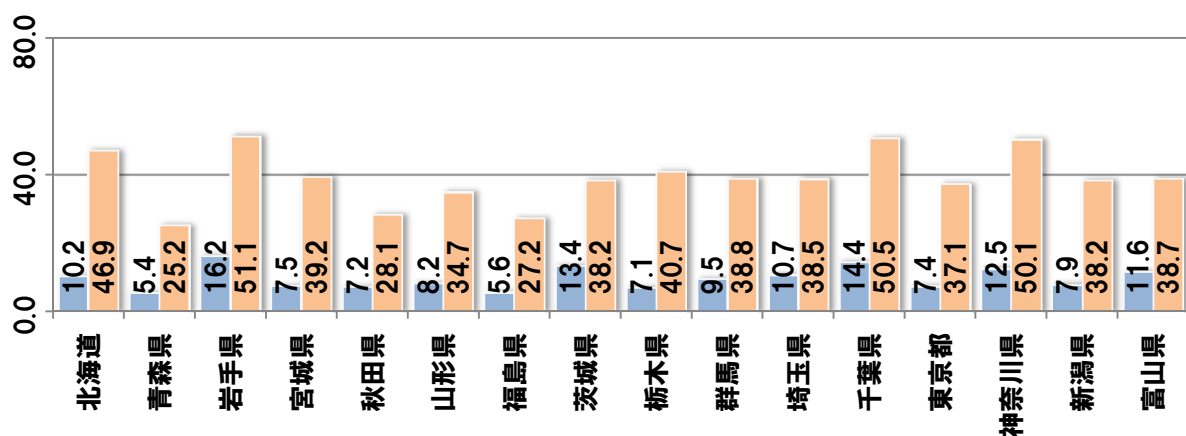
## 全体（身体障害・知的障害・精神障害・難病）



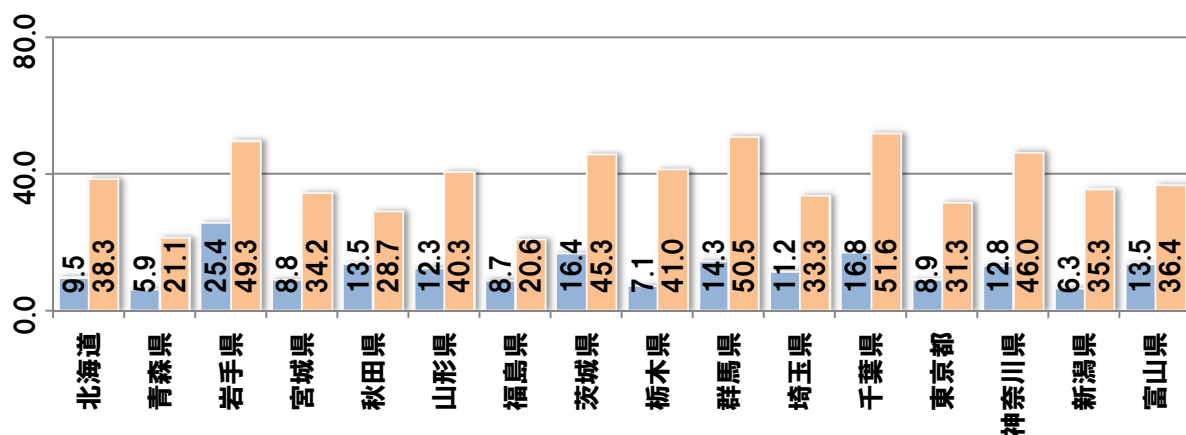
## 身体障害



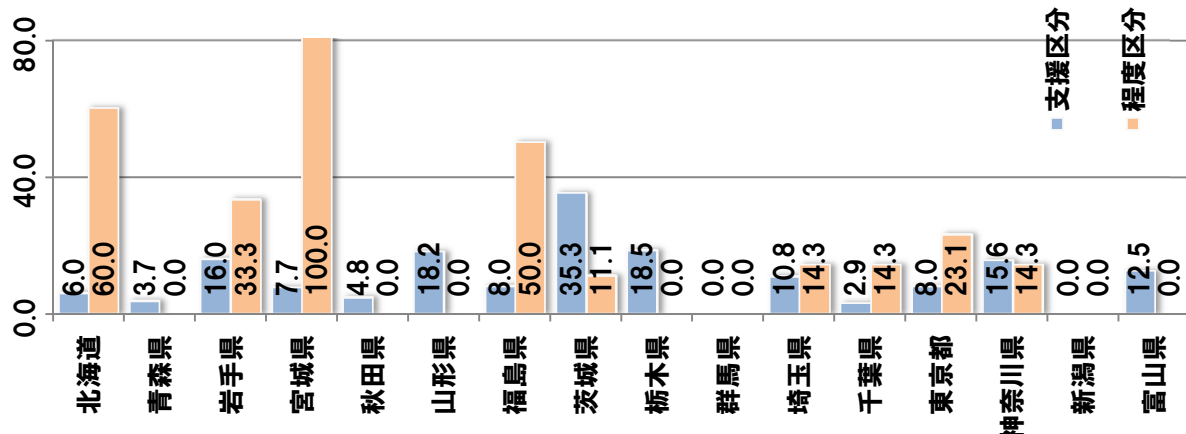
## 知的障害



## 精神障害

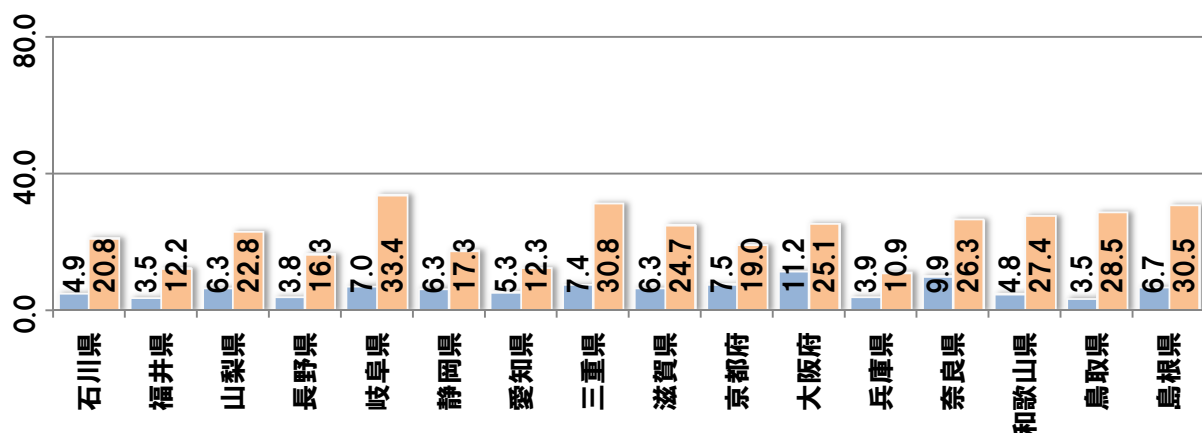


## 難病

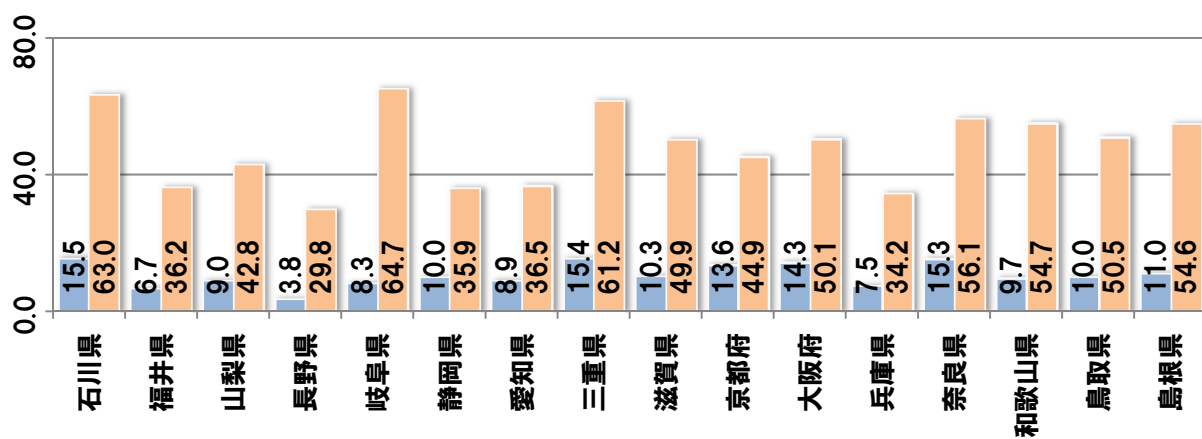




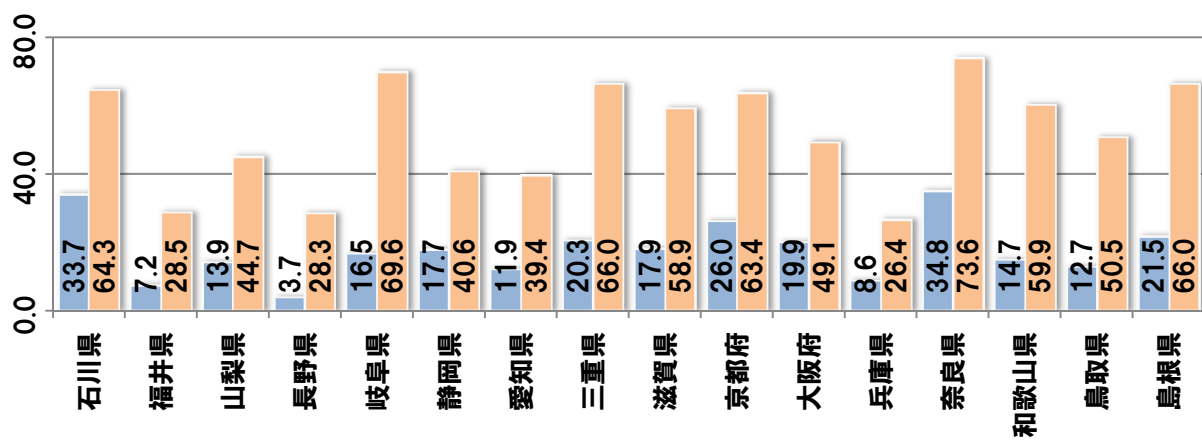
## 身体障害



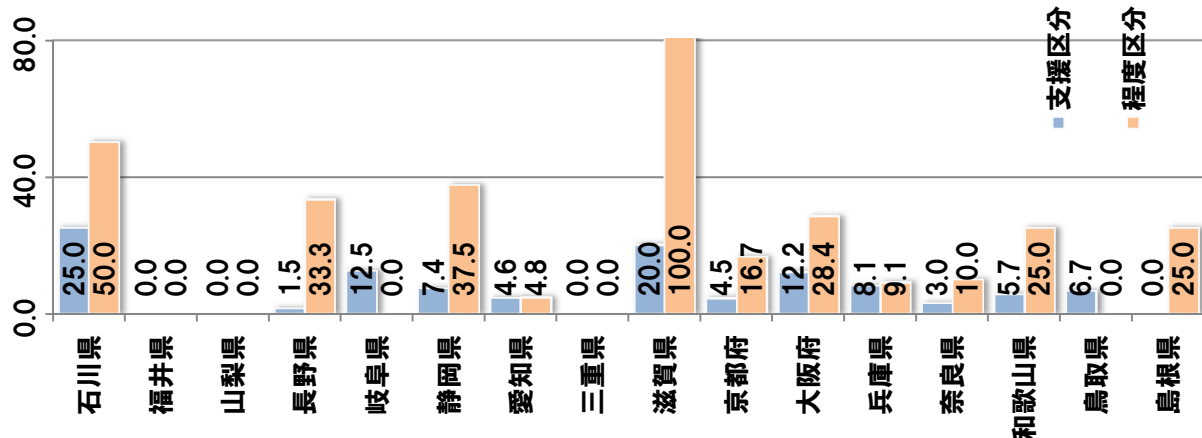
## 知的障害



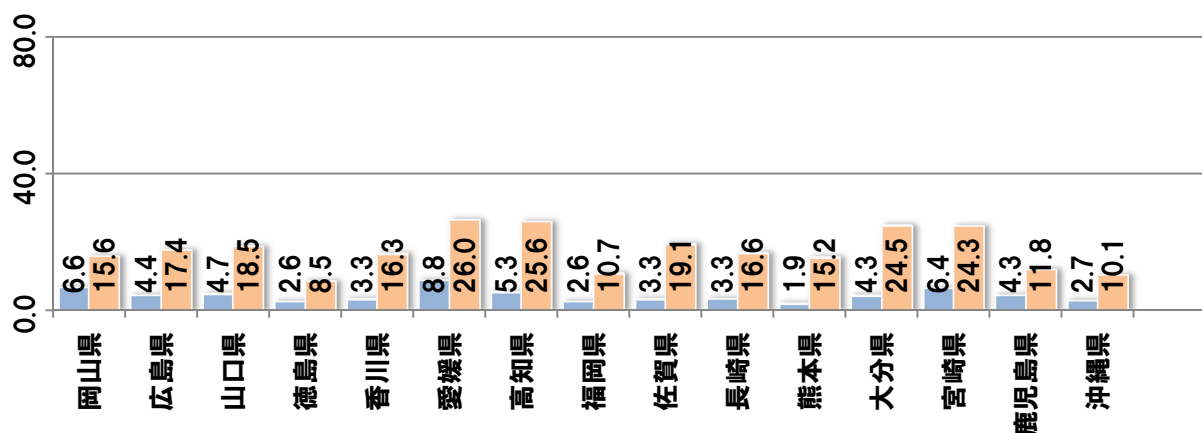
## 精神障害



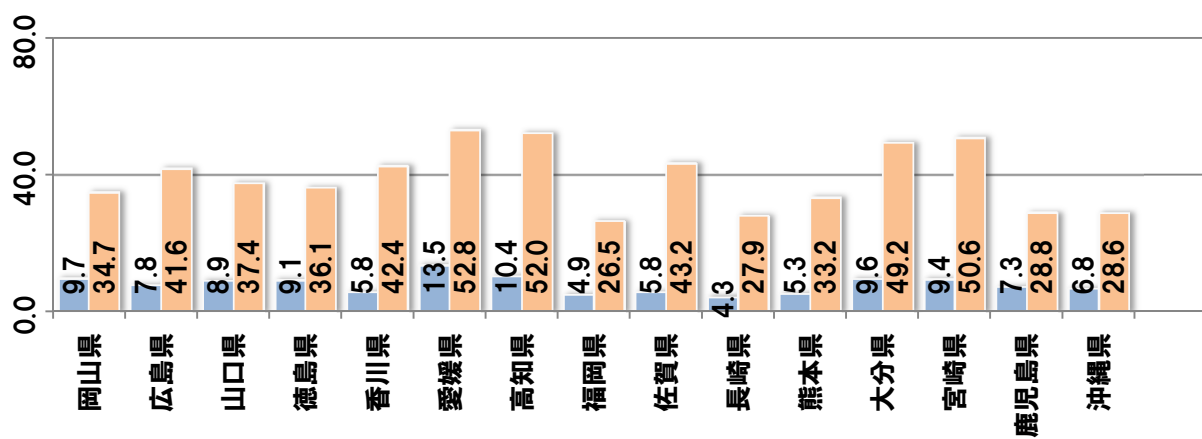
## 難病



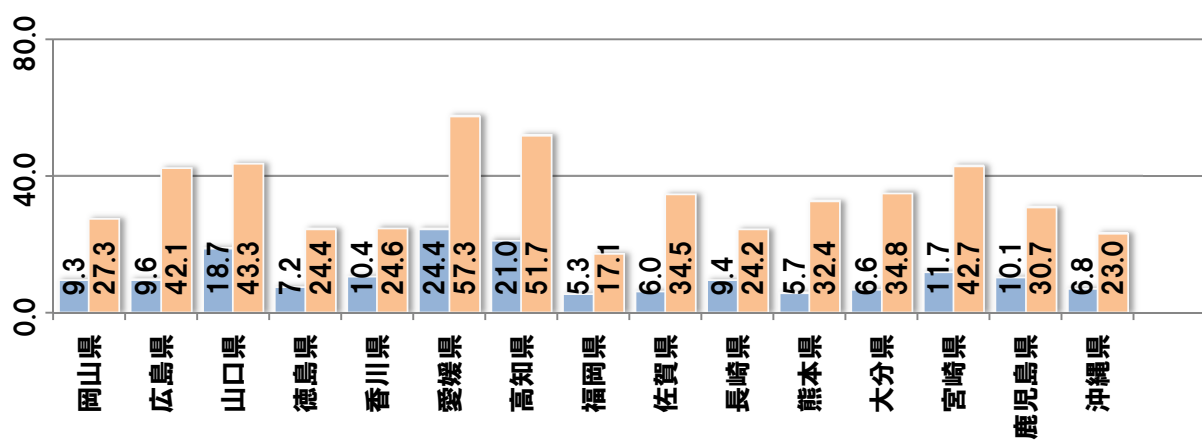
## 身体障害



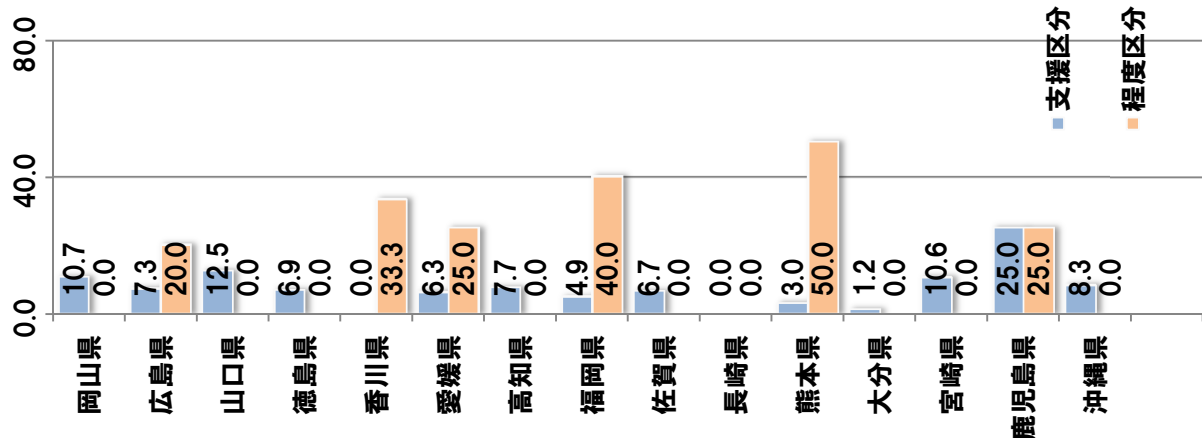
## 知的障害



## 精神障害



## 難病



## 障害者総合支援法の施行状況

## 1 障害福祉サービス事業所の指定状況

(単位：事業所)

	新サービス（注1）					旧法施設（注2）		計
	訪問系	日中活動系	居住系(注4)	短期入所	相談支援(注3)	入所施設	通所施設	
H19. 4	1,825	281	481	146	162	89	205	3,189
H20. 4	1,852	465	553	156	174	52	96	3,348
H21. 4	1,890	562	611	154	182	36	55	3,490
H22. 4	1,976	694	666	154	192	24	40	3,746
H23. 4	2,124	824	700	157	192	15	28	4,040
H24. 4	2,646	909	770	161	537			5,023
H25. 4	2,813	979	817	168	528			5,305
H26. 4	3,059	1,059	560	181	573			5,432
H27. 4	3,155	1,154	607	187	665			5,768
H28. 4	3,258	1,107	626	195	730			5,916
H29. 4	3,323	1,285	643	201	786			6,238
H29. 8	3,377	1,304	651	201	800			6,333

(注1) 新サービスとは、障害者総合支援法（平成18年度開始）のもとで一元化された新たなサービスをいう。

(注2) 旧法施設とは、平成24年4月1日の前日までの間については、従前の施設体系のまま運営することが可能とされている旧体系施設をいう。

(注3) 相談支援は、平成24年4月1日から「地域移行支援」「地域定着支援」「計画相談支援」に再編されている。

(注4) 居住系は、平成26年4月1日から「共同生活介護」と「共同生活援助」が一元化されている。

※ 障害福祉サービス事業者等の指定権限等は平成24年4月1日より、政令市・中核市に移譲されている。

## 2 障害福祉サービスの利用状況

## (1) サービス利用者の状況（平成29年3月実績）

支給決定を受けた人数	サービス利用者 (実数)	サービス提供事業所数 (実数)
108,745	45,699	6,280

## (2) 障害支援（程度）区分認定者の状況（認定開始～平成29年3月まで）（単位：人）

	4 障害合計	身体障害者	知的障害者	精神障害者	難病
18 年度	22,832	8,944	11,149	2,739	—
19 年度	10,575	3,830	4,805	1,940	—
20 年度	12,266	4,223	5,889	2,154	—
21 年度	18,377	6,586	8,901	2,890	—
22 年度	12,731	4,349	5,856	2,526	—
23 年度	12,253	4,193	5,518	2,542	—
24 年度	19,251	6,647	9,223	3,381	—
25 年度	15,052	4,988	6,648	3,337	79
26 年度	14,004	4,488	6,299	3,134	83
27 年度	20,064	6,292	9,954	3,729	89
28 年度	16,199	4,758	7,509	3,846	86
合計	173,604	59,298	81,751	32,218	337

## (3) 障害程度区分の二次判定の状況（制度開始～平成 27 年 3 月まで※難病は平成 25 年 4 月から対象）

	下位区分 に変更	変更なし	上位区分 に変更	(上位区分へ の変更率)	計
全体	284	69,592	55,223	44.1%	125,099
身体障害者	169	34,109	10,050	22.7%	44,328
知的障害者	97	25,571	33,084	56.3%	58,752
精神障害者	18	9,837	12,068	55.0%	21,923
難病	0	75	21	21.9%	96

## (4) 障害支援区分の二次判定の状況（平成 26 年 4 月～平成 29 年 3 月まで）

	下位区分 に変更	変更なし	上位区分 に変更	(上位区分へ の変更率)	計
全体	270	42,946	5,289	10.9%	48,505
身体障害者	114	14,037	819	5.5%	14,970
知的障害者	127	19,707	3,165	13.8%	22,999
精神障害者	27	8,989	1,279	12.4%	10,295
難病	2	213	26	10.8%	241

## 3 定率負担の状況

原則 10%とされている定率負担は、軽減措置により、全体平均で、完全施行直後の平成 18 年 11 月請求分では 4.5%に、平成 19 年 4 月からの特別対策事業の実施直後の 5 月請求分では 4.0%（H20.5 請求分も 4.0%）に、平成 20 年 7 月の緊急措置による利用者負担軽減実施後の平成 20 年 11 月請求分では 2.5%に、平成 21 年 7 月の利用者負担軽減実施後の平成 21 年 11 月実績分では 1.8%にそれぞれ軽減されている。

さらに、平成 22 年 4 月からは低所得 1、低所得 2 の利用者負担は 0 円に軽減され、平均利用者負担率は平成 22 年 6 月の実績分で 0.4%、平成 25 年 10 月の実績分で 0.3%となっている。

＜特別対策による軽減措置実施前＞

## ◆ H18.11 請求分

(円)

	所得階層別の実際の負担額				全体平均
	生活保護	低所得 1	低所得 2	一般	
在宅・ 通所・GH	0	3,835	4,593	8,772	5,595
	0%	2.9%	3.2%	8.4%	4.8%
施設入所	0	3,442	11,866	23,128	10,852
	0%	1.4%	4.5%	9.8%	4.2%
全体	0	3,723	8,036	9,722	6,849
	0%	2.3%	4.0%	8.6%	4.5%

＜特別対策による軽減措置実施後＞

◆ H19.5 請求分

(円) ◆ H20.11 請求分

	所得階層別の実際の負担額					全体平均	全体平均
	生活保護	低所得 1	低所得 2	一般 1	一般 2		
在宅・ 通所・GH	0	3,486	5,163	7,220	9,260	5,134	2,619
	0%	2.6%	3.4%	6.7%	8.5%	4.2%	2.1%
施設入所	0	2,398	10,957	21,143	21,693	9,662	8,632
	0%	1.0%	4.3%	9.1%	8.9%	3.8%	3.2%
全体	0	3,210	7,687	7,970	10,050	6,126	3,835
	0%	2.0%	3.9%	6.9%	8.5%	4.0%	2.5%

◆ H21.11 実績分

	所得階層別の実際の負担額					全体平均
	生活保護	低所得 1	低所得 2	一般 1	一般 2	
在宅・ 通所・GH	0	1,439	2,448	4,042	6,505	2,044
	0.0%	1.1%	1.5%	6.2%	9.2%	1.6%
施設入所	0	454	8,736	21,229	22,996	7,166
	0.0%	0.2%	2.8%	7.4%	7.9%	2.4%
全体	0	1,322	4,468	4,430	7,128	2,970
	0.0%	0.9%	2.1%	6.3%	9.0%	1.8%

◆ H22.6 実績分

	所得階層別の実際の負担額					全体平均
	生活保護	低所得 1	低所得 2	一般 1	一般 2	
在宅・ 通所・GH	0	0	0	4,069	7,370	805
	0.0%	0.0%	0.0%	5.7%	9.1%	0.1%
施設入所	0	0	0	21,001	23,507	457
	0.0%	0.0%	0.0%	7.3%	9.3%	0.6%
全体	0	0	0	4,299	8,355	746
	0.0%	0.0%	0.0%	5.8%	9.1%	0.4%

◆ H25.10 実績分						
	所得階層別の実際の負担額					全体平均
	生活保護	低所得 1	低所得 2	一般 1	一般 2	
在宅・	0	0	0	5,216	9,661	589
通所・GH	0.0%	0.0%	0.0%	4.7%	8.3%	0.3%
施設入所	0	0	0	9,252	25,942	416
	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%	9.3%	0.1%
全体	0	0	0	5,256	11,223	563
	0.0%	0.0%	0.0%	4.7%	8.5%	0.3%

※ 低所得 1 = 市町村民税非課税世帯でサービスを利用するご本人の収入が 80 万円以下の世帯

※ 低所得 2 = 上記以外の市町村民税非課税世帯

※ 一般 1 = 市町村民税所得割額 16 万円未満（H19.6 までは 10 万円未満）

※ 一般 2 = 上記以外の市町村民税課税世帯

#### 4 市町村の介護給付費等に係る処分に対する不服申立て（審査請求）の状況(H29.9.1)(単位:件)

請求対象の処分	受理件数	裁決件数	取下げ件数
障害支援(程度)区分認定	93	54	39
支給(変更)決定	12	7	4
その他（利用者負担額等）	0	0	0
計	105	61	43

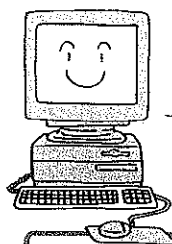
※ 1 件審査中

#### 5 平成 28 年度までの研修修了者数

(単位:人)

年度 区分	H17 ～18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	計
障害支援 (程度)区分認定調 査員研修	735	139	178	199	172	157	232	195	192	261	179	2,639
市町村審 査会委員 研修	340	53	36	60	20	43	37	39	17	33	19	697
サービ ス管理責任 者研修	200	373	701	479	448	1,055	498	666	742	644	661	6,467

※サービス管理責任者研修は平成 18 年度開始。その他は平成 17 年度開始



本日の研修をインターネットでご覧いただけます！

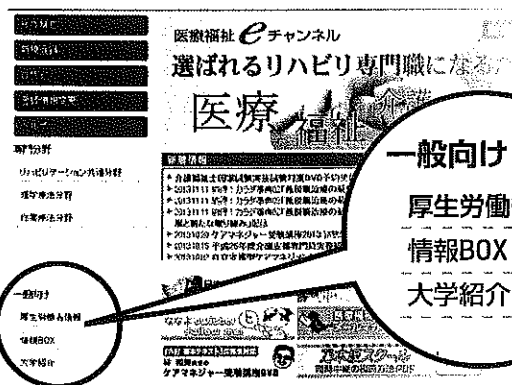
# 厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 都道府県障害支援区分指導者研修

平成26年1月21日(火)開催

医療福祉 **e** チャンネル **無料動画配信**

2月5日(水)より随時配信予定

<http://www.ch774.com>



一般向け  
厚生労働省情報  
情報BOX  
大学紹介

クリック！

※詳しくは <http://www.ch774.com>  
「厚生労働省情報」をご覧ください

※YouTube「厚生労働省チャンネル」でも2月下旬より配信予定

医療福祉eチャンネルは、医療・保健・福祉に携わる方へ向けて  
最新の専門情報を発信。自治体や医療機関・福祉施設の皆様に  
ご支持いただいております。

..... お申込み・お問い合わせ .....

**0120-870-774**

お客さま係(9:00~17:00/土・日・祝を除く)

E-mail: [info@iryofukushi.com](mailto:info@iryofukushi.com)

〒107-0062 東京都港区南青山1-3-3青山1丁目タワー 4F 株式会社 医療福祉総合研究所